



伝わる言葉のデザイン

ラブレターから考える、

インタビュー—しまだあや

Designers21

## 言葉に宿る人格とその居場所

2021.12.4 sat 18:00 - 20:00

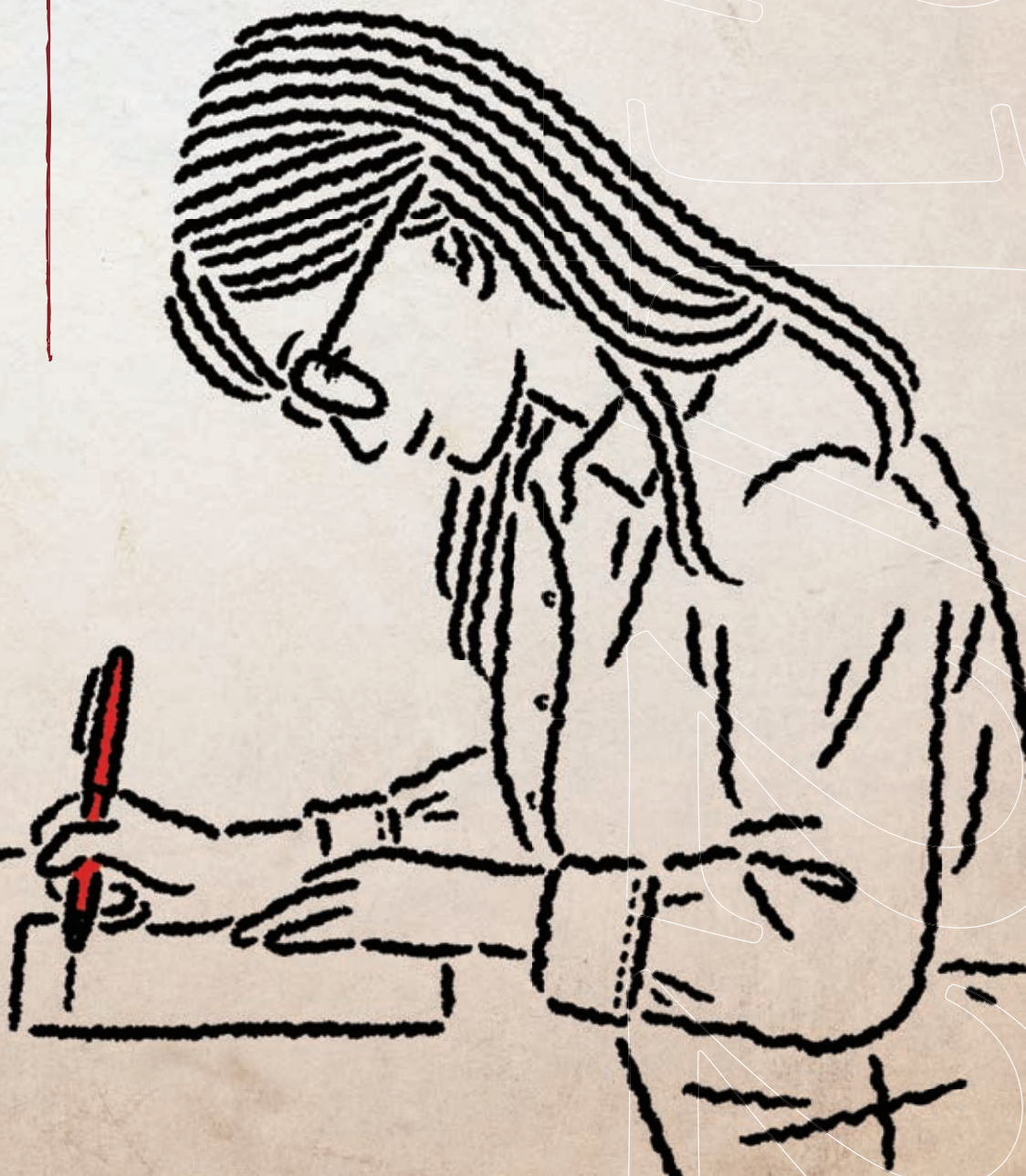
ゲスト | 柳下恭平 (株式会社鳴来堂/かもめボックス) 山本隆博 (シャープマーケティングジャパン株式会社)

Designers22

## 言葉が届く仕掛けや遊び心

2021.12.11 sat 18:00 - 20:00

ゲスト | 氏田雄介 (株式会社考え中) 長谷川哲士 (株式会社コピーライター)



# ラブレターから考える、伝わる言葉のデザイン

デザインという言葉は、色や形に限らない様々な意味を持っています。しかし、それらの根源は変わらず、だれに・どのように「伝える」のか、その道筋を設計することにあります。Designers21/22では「伝える」ことをキーワードに「言葉のデザイン」についてトークイベントを開催します。今回のイベントでは、インタビュアーに作家・エッセイストのしまだあやさんを迎え、ゲストが思いを寄せる何かに対して事前に「ラブレター」を書いてもらい、その文章をもとに解説や議論を広げ、言葉が相手に伝わる時、そこにはどのような要素があるのかを考えていきます。

愛と情熱？ わかりやすい数値とほどよいロジック？ 相手への共感？ 唯一無二の新鮮な表現？ などなど、いろいろな仮説を立てて紐解いていき、表現し伝える事の意味について考えを深めます。



[Designersとは]

デザインに関わりながら、幅広い活動を展開する方々をゲストにお招きし、仕事の紹介やその進め方、デザインに対する考え方や今後の活動についてなどを、ゲストと馴染みの深いインタビュアーとの対話を通してひもといっていくトークイベントです。

## Designers21

### 言葉に宿る人格とその居場所

2021.12.4 sat 18:00 - 20:00



Designers21では、東京・神楽坂に書店「かもめブックス」を構える編集者・校閲者の柳下恭平さんとシャープ株式会社公式Twitterの“中の人”を担う、山本隆博さんをお招きして開催します。出版や執筆など書籍を中心に活動される柳下さんと、企業コミュニケーションとしてインターネット上で伝える言葉を発信する山本さん。立場や手掛ける媒体の違うおふたりの話の中から、だれにどのように届けるのか、自分自身はもちろん、作家やクライアントの思いをどのような言葉に変換するのか、その考え方をお聞きします。

ゲスト | 柳下恭平 (株式会社鳴来堂/かもめブックス)



1976年生まれ。株式会社鳴来堂代表、かもめブックス店主。さまざまな職種を経験し、世界中を放浪、帰国後に出版業界に入る。編集職から校閲を知り、28歳の時に校正・校閲を専門とする会社、鳴来堂を立ち上げた。2014年末には、神楽坂に書店「かもめブックス」を開店。出版から販売まで書籍に関わる仕事をしている。

ゲスト | 山本隆博 (シャープマーケティングジャパン株式会社)



フォロワー80万を超える、シャープ公式Twitterの運営者。テレビCMなどのマス広告を担当後、流れ流れてSNSへ。ときにゆるいと称されるツイートでニュースになることが日常に。企業コミュニケーションと広告の新しいあり方を模索しながら、日々Twitter上でユーザーと交流を続けている。主な受賞歴:第50回佐治敏三賞、2018年東京コピーライターズクラブ新人賞。2019年にはフォブスジャパンによるトップインフルエンサー50人に選ばれたことも。漫画家支援サイト「コミチ」でコラムも連載中。

## Designers22

### 言葉が届く仕掛けや遊び心

2021.12.11 sat 18:00 - 20:00



Designers22では「あたりまえボエム 君の前で息を止めると呼吸ができなくなってしまうよ」(講談社)や、「意味がわからなくとゾクゾクする超短編小説 54字の物語」(PHP研究所)など、SNSを中心に様々な企画で話題を呼ぶ、株式会社考え中代表の氏田雄介さんと「悪魔のおにぎり(ローソン)」「元カレが、サンタクロース。(なんぼや)」など様々なユーモアあるコピーを手掛けるコピーライターの長谷川哲士さんをお招きし開催します。伝えたいものの特徴を掴み、短い言葉で遊び心を持って伝えるお2人の話から、「伝える」ために必要な言葉や表現を考えます。

ゲスト | 氏田雄介 (株式会社考え中)



1989(平成元年)年、愛知県生まれ。早稲田大学を卒業後、面仏法人カヤックに入社。2018年、株式会社考え中を設立し、企画作家として独立。著書は、1話54文字の超短編集「54字の物語」シリーズ(PHP研究所)、世界最短の怪談集「10文字ホラー」シリーズ(星海社)、当たり前のことを詩的な文体で綴った『あたりまえボエム』(講談社)、迷惑行為をキャラクター化した『カサウシろに振るやつ絶滅しろ!』(小学館)など。「ツッコミかるた」や「プレストカード」など、ゲームの企画も手がける。プランナーとしてCHOCOLATE Inc.にも所属。

ゲスト | 長谷川哲士 (株式会社コピーライター)



島根県松江市生まれ。リクルートに就職したあと無職、面仏法人カヤックを経て、株式会社コピーライター設立。カヤック、Birdmanを言葉の力で上場に導く、主な仕事「悪魔のおにぎり(ローソン)」「お父さん、オレの奨学金を使いこんでくれてありがとう。(AIクレジット)」「学生時代を、大航海時代にしないために大交流だ。(しまね大交流会オンライン)」など。@aseitsuで本日もツイート中。

場所 デザイン・クリエイティブセンター神戸 1F KIITO ホール

参加 無料

定員 50名(要申込、先着順)

申込 ウェブサイト (<https://kiito.jp/>) からお申込みください

主催 デザイン・クリエイティブセンター神戸

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容変更や中止となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。



インタビュアー | しまだあや



1987年、大阪生まれ。大学卒業後、HELLOlifeにてソーシャルデザインに取り組んだのち、2020年に独立。自宅の94%を開放する生活をしながら、エッセイの執筆、企画やMCなどの作家活動を行う。代表作に「今週末の日曜日、ユニクロで白T買って泣く」「7日後に死ぬカニ」「日常を3日間タイムループさせたら、74歳に娘ができた」「小学1年生ぶりに、父の前で真っ裸になった話」など。



[アクセス]

デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)  
〒651-0082 神戸市中央区小野浜町1-14  
TEL: 078-325-2235  
FAX: 078-325-2230  
E-MAIL: [event@kiito.jp](mailto:event@kiito.jp)  
WEB: <https://kiito.jp>

阪急・阪神神戸三宮駅、JR三ノ宮駅よりフラワーロードを南へ徒歩20分  
国道2号線を越えた神戸税関東向かい神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅より徒歩10分  
ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分  
神戸市バス29系統三宮ターミナル前より乗車、税関前(デザイン・クリエイティブセンター前)下車  
連絡バス「Port Loop(ポートループ)」三宮駅前より乗車、KIITO前下車  
※一時利用駐車場あり、満車の場合は、お近くのコインパーキングなどをご利用ください。